

2016年1月28日

ノートパソコン用バッテリーパック 事故防止のためのリコール社告実施について

パナソニック株式会社は、2011年7月から2012年5月に製造したノートパソコン（CF-S9、CF-S10、CF-N8、CF-N9、CF-N10、CF-F9、CF-F10、CF-J10の各シリーズ）の一部の機種に同梱したバッテリーパック、およびオプション・サービス用（上記8シリーズに加えCF-S8、CF-J9の両シリーズ用を含む）に販売したバッテリーパックについて事故防止のため市場対応（バッテリーパックの交換）を行います。

当該機種でバッテリーパックが過熱し、本体およびその周辺が焼損する事故が1件発生しました。人的被害には至っておりません。調査の結果、同梱・オプション販売に使用したバッテリーパックのなかに、特定期間における製造上の問題により、発煙・発火に至る可能性のあるものが混入していることが判明しました。

当社は事故防止のためにリコール社告を行い、対象製品をご使用中のお客様にはバッテリーパックを取り外していただくようお願いするとともに、無料でバッテリーパック交換を実施します。

お客様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1. 対象製品および個数

対象バッテリーパックの品番	対象製造期間	対象個数
CF-VZSU61U		
CF-VZSU64U		
CF-VZSU56AJS	2011年7月～2012年4月（* ¹ ）	17,613個（* ² ）
CF-VZSU67JS		
CF-VZSU68JS		

（*¹）交換の対象となるバッテリーパックの製造期間

（*²）ノートパソコン本体に同梱のバッテリーパック、およびオプション・サービス用
バッテリーパックの総数

※上記の品番・個数は国内販売のみ

パソコンの機種/バッテリーパックの品番とロット記号の確認方法

1)パソコンの機種の確認

パソコンの機種は、
本体の機種表示をご確認ください
(下図参照)。



シリーズ名: CF-S8、CF-S9、CF-S10
CF-N8、CF-N9、CF-N10

Panasonic CF-S8/S9/S10
または
Panasonic CF-N8/N9/N10



シリーズ名: CF-F9、CF-F10

Panasonic CF-F9
または
Panasonic CF-F10



シリーズ名: CF-J9、CF-J10

Panasonic CF-J9
または
Panasonic CF-J10



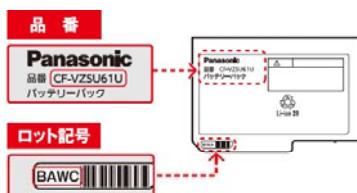
2)バッテリーパックの取り外し

本体電源を切り、
バッテリーパックを取り外してください。

3)バッテリーパックの品番とロット記号の確認

バッテリーパック品番とロット記号は、バッテリーパックの銘板をご確認ください。
対象バッテリーパックの前述対象製造期間内でもバッテリーパックのロットによって対象外の製品があります。回収対象品は、ロット記号が下記の「対象バッテリーパックの品番とロット記号」一覧に該当するものとなります。

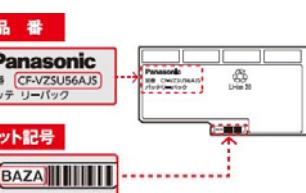
シリーズ名: CF-S8、CF-S9、CF-S10
CF-N8、CF-N9、CF-N10



対象バッテリーパックの品番とロット記号

品番	CF-VZSU61U			
ロット 記号	BAW	BBX	BC	C2
	BBF	BBY	C1	C3
	4桁中の上位2桁または3桁			
品番	CF-VZSU64U			
ロット 記号	BB	C2	C4	
	BC	C3		
	4桁中の上位2桁			
(注)印は任意の英数字が入ります				

シリーズ名: CF-F9、CF-F10



対象バッテリーパックの品番とロット記号

品番	CF-VZSU56AJS			
CF-F9	BAZA	BC	C2	
CF-F10	BB	C1		
	4桁中の上位2桁または4桁			

シリーズ名: CF-J9、CF-J10



対象バッテリーパックの品番とロット記号

品番	CF-VZSU67JS			
ロット 記号	B7T	B7V	B8	
	4桁中の上位2桁または3桁			
品番	CF-VZSU68JS			
ロット 記号	B7S	B7X		
	4桁中の上位3桁			
(注)印は任意の英数字が入ります				

2.事故の概要

No	機種品番	発生日	発生場所	被害状況	報告先
1	CF-J10FELDP	2015年 11月16日	京都府	当該製品および周辺 を焼損	消費者庁 経済産業省

※人的被害には至っておりません。

3.社告に至る経緯

- (1) 2015年11月、京都府にて事故が発生。バッテリーパックを中心に焼損があつたことを確認したため、バッテリーパックの製造工程履歴調査、再現検証など原因特定に向けた取り組みを進めました。
- (2) 調査の結果、次節の通り、当該機種のバッテリーパックに使用している電池セルの内、特定の電池セルロットに、導電性異物が混入している可能性があることが判明しました。
- (3) このため、上記特定の電池セルロットを使用しているバッテリーパック5製品について、お客様にご使用を中止いただくようお願いするとともに、無料にてバッテリーパックの交換対応を実施し、今後の事故防止のためリコール社告を行うこととしました。

4.原因

電池セルの負極材の加工工程で発生したトラブルからの復旧作業時に、微細な導電性異物が負極材に付着し、充放電が繰り返されることによって正極と負極の間の絶縁性が失われ、異常過熱して発煙・発火に至ったと特定しました。

5.対象の特定

上記のトラブルは2011年5月に発生しており、かつそれ以外の時期では発生していないことを製造工程履歴により確認したことから、当該負極材を用いた電池セル(2011年5月20日から同年7月4日に生産)を使用したバッテリーパックが回収対象となります。

6.お客様への対応

- (1)対象バッテリーパックをお持ちのお客様には、当社にて無料でバッテリーパックの交換及び回収を実施します。
- (2)明日1月29日、新聞紙上で、リコール社告を行います。
- (3)当社ホームページでもお知らせします。<http://askpc.panasonic.co.jp/info/160128.html>
- (4)本日から、フリーダイヤルにてお問い合わせをお受けします。

フリーダイヤル 0120-870-163

受付:9時から21時(2月27日まで毎日)

9時から17時(2月28日以降、土、日、祝日を除く)

上記ホームページでも受付しております。

<補足>

なお、海外においては北米、中国他向けシリーズの一部にも前述のバッテリーパックと同一の電池セルを使っており、お客様に販売した海外販売会社を通して市場対応します。対象となるバッテリーパックは1,192個です。

当該バッテリーパックの品番につきましては明日以降、各国販売会社のホームページ及び下記の海外向けホームページでお知らせします。

http://pc-dl.panasonic.co.jp/itn/info/announce_28jan16.html

以上

**リコール
社告**
**バナニックノートパソコン用
バッテリーバック交換・回収の新たなお知らせ**

日頃は、弊社製品をさう愛顧いただきまして誠にありがとうございます。
さて、弊社は、2014年5月28日おみび、同年1月13日に「リコール社告」を行なうバッテリーバックの無料交換・回収を進めております。

この度、新たに2011年7月から2012年5月の間に製造したノートパソコンの一部機種およびオプションのバッテリーバックにおいても、製造上の不具合により、同様の発火・火災に至る危険のあることが明らかになりました。

対象バッテリーバックにつきましては、事故防止のため無料で交換・回収させていただきます。

お客様のノートパソコンのバッテリーバックが対象品かどうか、左記方法によりご確認いただけます。対象の場合はバッテリーバックを取り外してご連絡先アリーダ

イヤル、またはホームページにてご連絡いただきますようお願いいたします。

前回のリコールでは、対象外として確認されたお客様、弊社から対象外とした案

内いたしましたお客様も再びご確認くださいますようお願いいたします。

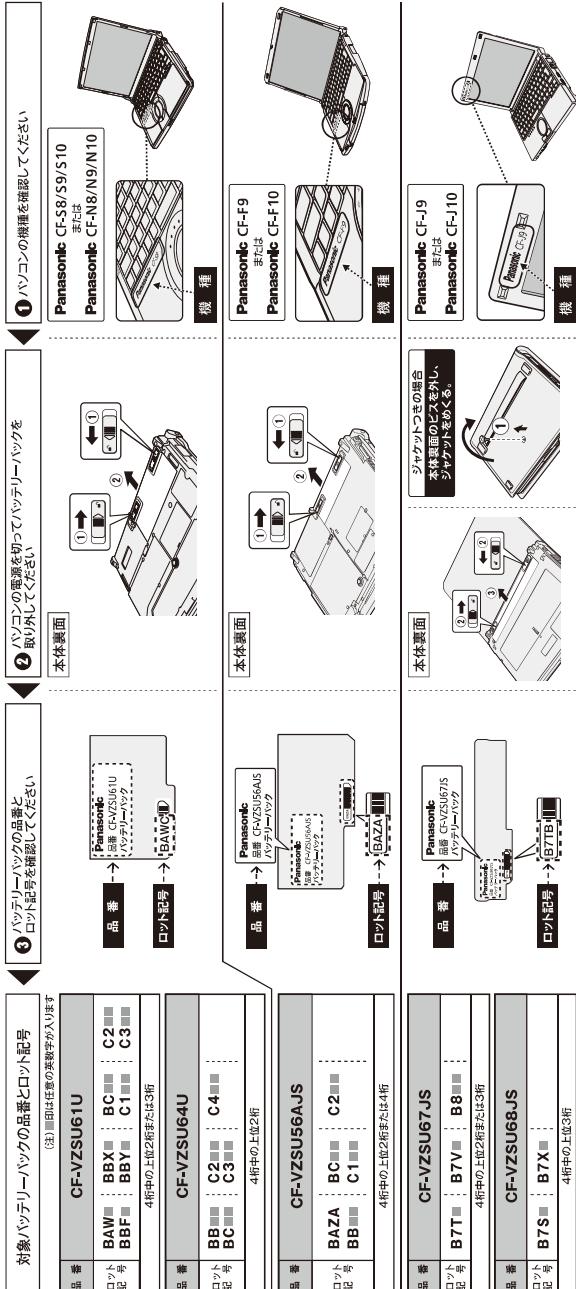
ご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上

げます。

などご理解・協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2016年1月29日

パナニック株式会社



ご連絡先フリーダイヤル **0-20(870)1-63**

受付時間 ●9時～17時（2月27日まで毎日）
●9時～17時（2月28日以降、土日・祝日を除く）

また、ホームページでも受け付けておりまち

<http://askpc.panasonic.co.jp/info/160128.html>

お客様からご提供いただいたお名前・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の交換と回収以外の目的には使用いたしません。

パナソニックからのお詫びとお願ひです

新たなお知らせ

パナソニック ノートパソコン用 「バッテリーパック」を探しています

無料にて対象バッテリーパックを交換・回収させていただきます

2014年5月及び同年11月実施のリコール社告で対象外であることを
ご確認いただいた方を含め、改めてご確認をお願い申し上げます

下記製品は事故に至る危険性があります 製造上の不具合により、発煙・発火に至る可能性があります

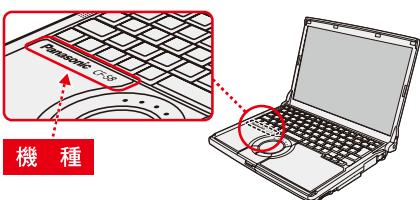
2014年5月28日および同年11月13日のリコール社告後、社告対象外のバッテリーパックにおいても発煙・発火の可能性があると判断し
新たに2016年1月28日、リコール社告を実施いたしました

※すでに2014年5月28日および同年11月13日のリコール社告後、弊社にご連絡いただき、ご交換いただいたバッテリーパックは、そのままご使用いただけます
※CF-S10/CF-N10は、2014年11月13日リコール社告対象のバッテリーパック品番と異なる品番のものが対象となります

① パソコンの機種をご確認ください

新たな対象機種

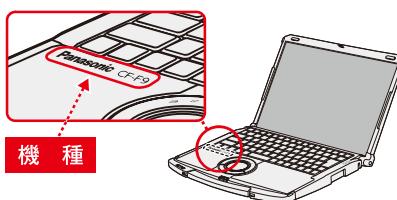
Panasonic CF-S8/S9/S10
または
Panasonic CF-N8/N9/N10



機種

新たな対象機種

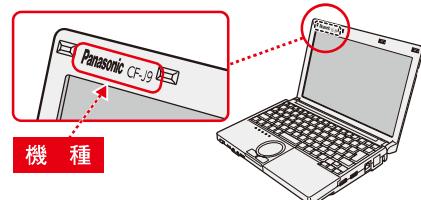
Panasonic CF-F9
または
Panasonic CF-F10



機種

新たな対象機種

Panasonic CF-J9
または
Panasonic CF-J10

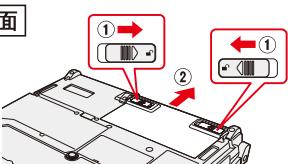


機種

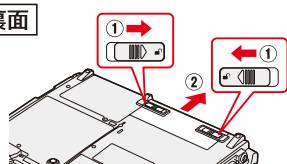
② パソコンの電源をお切りいただきバッテリーパックを取り外してください

※必ずシャットダウンし、パソコンの電源をお切りいただいた後、バッテリーパックを取り外してください

本体裏面



本体裏面



本体裏面



③ バッテリーパックの品番とロット記号をご確認ください

品番

Panasonic
品番 CF-VZSU61U
バッテリーパック

ロット記号

BAWO



品番

Panasonic
品番 CF-VZSU61U
バッテリーパック

ロット記号

BAZA



品番

Panasonic
品番 CF-VZSU67JS
バッテリーパック

ロット記号

B7TB



④ 対象のバッテリーパックはご使用にならないでください

対象バッテリーパックの品番とロット記号は裏面をご覧ください

裏面のバッテリーパックの品番・ロット記号をご確認のうえ、該当の場合は
下記フリーダイヤルにご連絡ください 下記ホームページでも受け付けております

大変ご迷惑をおかけしております 謹んで深くお詫び申し上げます

フリーダイヤル電話 0120-870-163

(お客様の通話料のご負担はございません 携帯電話・PHSからもご利用いただけます)

また、ホームページでも受け付けております

弊社ホームページ専用アドレス <http://askpc.panasonic.co.jp/info/160128.html>

※二次元バーコードは、
一部の携帯電話では
正常に動作いたしません



パナソニック株式会社 AVCネットワークス社 ITプロダクツ事業部 バッテリーパック市場対策室 〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の交換と回収以外の目的には使用いたしません

対象機種	対象バッテリーパックの品番とロット記号			
-------------	----------------------------	--	--	--

(注) ■印は任意の英数字が入ります

CF-S8 CF-S9 CF-S10 CF-N8 CF-N9 CF-N10	品 番	CF-VZSU61U			
	ロット 記 号	BAW■ BBF■	BBX■ BBY■	BC■■ C1■■	C2■■ C3■■
	4桁中の上位2桁または3桁				
	品 番	CF-VZSU64U			
	ロット 記 号	BB■■ BC■■	C2■■ C3■■	C4■■	
	4桁中の上位2桁				

CF-F9 CF-F10	品 番	CF-VZSU56AJS			
	ロット 記 号	BAZA BB■■	BC■■ C1■■	C2■■	
	4桁中の上位2桁または4桁				

CF-J9 CF-J10	品 番	CF-VZSU67JS			
	ロット 記 号	B7T■	B7V■	B8■■	
	4桁中の上位2桁または3桁				
	品 番	CF-VZSU68JS			
	ロット 記 号	B7S■	B7X■		
4桁中の上位3桁					